

ぎかいのとびら

 ひおき市議会だより

9月定例会 主な内容

平成27年11月 第42号

- 9月補正予算…………… P 2
- 人事案件・条例の審査状況…………… P 4
- 陳情の審査状況…………… P 5
- 一般質問…………… P 6
- 委員会レポート！調査報告…………… P 14
- 編集後記…………… P 16



決勝ヒートで波に乗る日置市チーム寺園選手

台風15号災害対策費が

～4億8816万7千円を追加し

1億7000万円

総額262億7149万7千円～

9月
補正

台風15号に伴う
粗大ごみ収集処理委託に

3255万円



湯之元球場補助グラウンド
支柱倒壊修繕工事に

320万円



伊作田小フェンス
修繕工事に

340万円



市内全地域光ケーブル
切断復旧費に

101万円



病児保育はじまる

500万円

0歳から小学6年生までを対象に、
来年4月から病児保育実施にむけて、
伊集院子ども病院施設改修費。

薩摩鉄砲隊結成に

474万円

火縄銃・甲冑等の備品購入費。

商店街空き店舗対策に

550万円

旧南日本銀行伊集院支店に、子育て交
流施設の設置に向けた施設改修費。



ゆーぷる吹上の増築に

2960万円

健康交流館ゆーぷる吹上の増築・ト
イレ配管取り換え工事。

チェスト館駐車場用地取得に

36万円

県有地取得に向けた不動産鑑定委託料。



県道徳重横井鹿児島線廃道敷地

公民館の災害復旧費に

91万円

吹上地域南宮内自治会公民館の敷
地崩落復旧に伴う追加補助金。

マイナンバー関連に

2924万円

マイナンバーカード発行に伴う備品
購入費等。

9月定例会は、9月8日から9月29日まで開催されました。
今回の定例会では、4億8816万7千円を増額する一般会
計補正予算などが上程され、審議を行いすべて可決しました。
9月補正予算のお金の使い道を一部ご紹介いたします。

一般会計・特別会計

(予算額は1万円未満切り捨て)

会計名	補正予算額	賛否表 (議長は表決に参加しない：大園議員は途中より欠席)																結果						
		中村	畠中	留盛	橋口	黒田	下御領	山口	出水	上園	門松	坂口	花木	並松	大園	漆島	中島		田畑	池満	長野	松尾	宇田	成田
一般会計	4億8816万円	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
国民健康保険	2億8009万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
公共下水道事業	148万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
農業集落排水事業	6万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
国民宿舎事業	484万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
健康交流館事業	4226万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
温泉給湯事業	0万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
公衆浴場事業	0万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
介護保険	1億1006万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
後期高齢者医療	57万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

特別会計

討論

反対(山口)

個人のあらゆる情報がマイナンバーによって、一つにまとまれば情報漏れリスクは高まる。セキュリティ対策をどんなに高めても、防ぐことができないのは明らかである。徴税の強化と給付抑制のねらいがあり、制度導入の中止を検討すべき。

賛成(留盛)

マイナンバーが導入されることにより、正確な所得の把握ができ、社会保障や税の負担、給付の公平化が図られる。また、国民の利便性を高め、行政機関の効率化による国民サービスの充実等が期待される。

《賛成20・反対1で採択》

市民の願い 陳情6件 のゆくえ

受動喫煙の防止措置の強力な推進を求める陳情書

(提出者) 涉 秀憲氏 (伊集院町妙円寺)

全会一致で
一部採択されました。

一部採択の部分は、
「市民に対して、受動喫煙防止のため、健康増進法の主旨の周知徹底に努めること等」

議員定数の削減について

迷惑防止条例(仮称)の制定について

(提出者) 涉 秀憲氏 (伊集院町妙円寺)

全会一致で不採択

「川内原発2号機の再稼働に当たって、九州電力に対して住民説明会開催を申し入れることを求める」陳情書

(提出者) 辻 重義氏 (東市来町湯田)

討論
反対(留盛)
平成27年6月16日に、議長名で九州電力に要望書をだした。九州電力においては、公開の場での説明会は考えていないが、安全対策等については、訪問活動や見学会などで説明していくとされている。

賛成(山口)
九州電力は1号機を再稼働したが、直後、復水器からの海水漏出事故が発生し、2号機の蒸気発生器は、大きな問題を抱えている。市民は2号機までも再稼働されることに大きな不安と疑念を抱いている。議会として、九州電力に住民説明会開催を申し入れることは当然と考える。
《賛成3・反対18で不採択》

川内原発の原子力災害に向けての児童・生徒の安全対策を求める陳情書

(提出者) 瀬戸口 勝氏 (伊集院町妙円寺)

全会一致で
一部採択されました。

一部採択の部分は、
「1 市内各学校で、原発事故を想定した訓練を早急に実施し避難に関する検証と対策をとること
2 各学校における原子力防災のマニュアルについては、専門家の助言をいただきながら検討を行い、随時改善を行うこと
3 児童生徒・保護者に対して、原子力防災教育や放射能に関する学習をする機会をつくり、学校における原子力防災マニュアルの周知を行うこと
4 各学校で作成された原子力防災マニュアルについては教育委員会で十分に把握して学校のホームページ等で市民に公開すること」

国に「平和安全法制関連法案」を廃案にするよう求める意見書をあげていただくよう要請する陳情書

(提出者) 辻 重義氏 (東市来町湯田)

討論
反対(留盛・黒田)
平和は単に願うだけでは実現しない。日本を取り巻く情勢は決して安全とはいえない中で、切れない備えを行うための、平和安全法制の整備は必要不可欠である。日本の繁栄と安全には国際社会の平和と安全が不可欠であり、憲法9条の下の自国防衛である。

賛成(山口)
日本を米国と一緒に海外で戦争できる国に作り変える法案であり、憲法に違反している。国民の声を無視し、強行採決されたが、憲法違反の法律を一時も放置することはできない。
《賛成3・反対18で不採択》



手数料徴収条例の一部改正
行政手続における特定の個人を識別するための番号(マイナンバー)の利用等に関する法律の制定に伴い、条例の一部を改正しました。
(賛成20・反対1で可決)

半島振興対策実施地域産業開発促進条例の一部改正
半島振興法の一部改正に伴い、条例の一部を改正しました。
(全会一致で可決)

国民宿舎事業基金条例の一部改正
吹上砂丘荘の施設整備に基金を活用するため、条例の一部を改正しました。
(全会一致で可決)

まちのきまり 条例を一部改正しました

賛否表 (○：賛成 ×：反対 議長は表決に参加しない：大園議員は途中より欠席)

条例・陳情名	可決内容	中村	島田	留盛	橋口	黒田	下御領	山口	出水	上園	門松	坂口	花木	並松	大園	漆島	中島	田畑	池満	長野	松尾	宇田	成田	結果	
日置市個人情報保護条例	一部改正	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
日置市手数料徴収条例	一部改正	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
日置市半島振興対策実施地域産業開発促進条例	一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
日置市国民宿舎事業基金条例	一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
受動喫煙の防止措置の強力な推進を求める陳情書	一部採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一部採択
川内原発の原子力災害に向けての児童・生徒の安全対策を求める陳情書	一部採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一部採択
議員定数の削減について	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
迷惑防止条例(仮称)の制定について	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
「川内原発2号機の再稼働に当たって、九州電力に対して住民説明会開催を申し入れることを求める」陳情書	不採択	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
国に「平和安全法制関連法案」を廃案にするよう求める意見書をあげていただくよう要請する陳情書	不採択	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択

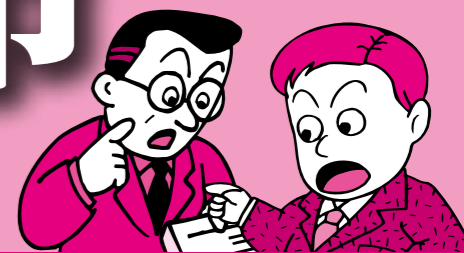
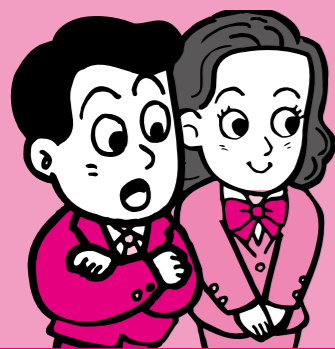


人権擁護委員
(東市来地域)
東福 泰則氏
前任者任期満了のため、新たに後任委員の候補者として推薦、提案され同意しました。

人事案件を同意

一般質問

これからどうする! 日置市



9月定例会では10人の議員が登壇し、日置市の未来を見据え質問を行いました。

より良い市政を目指して



並松 安文 議員

並松
①市道の路線数は、又、今後の改修計画は、②地主が地元に住んでいなかったり、高齢のため手入れができず、雑木等が道路に覆いかぶさって車の離合に支障になっているが、その対応は、③道路の法面や、通学路の危険個所の把握はされているか。

質問 1 市道の維持管理をどのように進めていくか

【答弁】 補助事業を最優先し、優先順位をつけて実施する

④伊集院中グラウンド沿いの法面は、モルタルがひび割れ膨れているが、危険個所の対象か。
また、改修の計画は。
⑤市道湯之元長里線は、小中学校の通学路にもなっているが、両脇が切り立った崖になっている。また、道路幅も狭いが、改良の計画は。
⑥飯牟礼小学校線の通学路で、歩道のない部分があるが対策は。
⑦道路維持作業班の各地域の人数と作業内容は、⑧作業班が重機を使用して作業ができないか。

市長

①1283路線で、要望個所は自治会長と現場を見て判断する。
②所有者に、危険性について誠意をもって説明するなど対応している。
③国が定める点検個所の抽出基準に従い、高さ15m以上の法面119カ所を点検し、監視が必要な72カ所は、防災カルテを作成し、縦断的な点検を実施している。
④危険個所に含まれてい



歩道のない通学路（飯牟礼小学校線）

る。
今年度は委託事業を計画し、28年度に工事の要望をしていく。
⑤昨年、危険個所の要望が、自治会長・PTAなどから出ている。今後、崖部分の工事を検討する。
⑥自治会長から要望があり、来年度工事ができるよう検討する。
⑦伊集院地域7人、東市来地域7人、日吉地域5人、吹上地域6人の合計26人である。
路面補修、路側伐採など年間をおして、市道の維持管理に努めている。

⑧土砂などの積み込みは、重機を使った作業も可能ではあるが、安全性や重機使用に対する講習等を勘案すると、業者に依頼したほうがよい。

坂口
障がい者の雇用情勢は厳しく、雇用の充実を望む声は大きい。
市役所の障がい者法定雇用率の状況はどうか。
車椅子及び障害のある方を雇用する上での、本庁各支所のバリアフリー化等、施設整備面の課題は何か。
年次的に計画し、雇用を推進するべきでは、また、指定管理事業者

質問 1 市役所の障がい者法定雇用率の状況は

【答弁】 法廷雇用率は達成できている



坂口 洋之 議員

市長部局が2・25%で実雇用率は下回るが、法定雇用率は達成している。障がいのある方の施設面での課題については、本庁各支所に十分な配慮がなされずに、課題があると認識する。
指定管理制度や、入札等に反映させる仕組みは消防団はあるが、障がい者雇用については、反映されていない。
今後、関係団体とも協議しながら検討したい。

市長
や建設業者等、障がい者雇用を進める企業など、政策入札を反映させ評価する仕組みをつくるべきと考えるが。

坂口
当初は、2月に大規模な訓練が予定されていたが、未だに実施されず、実効性のある避難に市民の不安の声がある。
県知事は12月下旬を予定しているが、前倒しの開催を求めるときでは。
昨年6月に日置市の避難計画説明会を市内3カ所で開催されたが、現段階で十分でなく、今後実効性を高めて市民に周知したいとの答弁であった。再稼働された今、市民の安心安全を守るためにも、現状の避難計画の状況について、各地域で説明会を開催すべきではないか。

質問 2 原発の避難・防災訓練の早急な実施を

【答弁】 県の訓練に合わせていく予定である



田之湯自治会避難訓練

市長
県や各自治体、九州電力が合同で実効性のある防災訓練を実施することが重要であり、県の訓練に合わせて行う予定。
原発の避難計画の説明会については、各自治会の要請や出前講座等に出向きながら市民に対して周知をしたいと考える。
(その他の質問)
・臨時・非常勤職員の処遇改善について



花木 千鶴 議員

質問 1 ナラや椎等の立ち枯れ対策は

【答弁】 森林機能への影響は少ないと考える

市長
8月末に調査した。被害面積は、東市来1・5ha、伊集院1・6ha、日吉1・1ha、吹上1・5haで、合計5・7haと推定、被害本数は約1890本である。城山公園で1本確認し、状況を観察中である。森林機能への影響は少なく、鳥獣被害対策は特に考えていない。

質問 2 地方創生総合戦略案の課題や考え方は

【答弁】 地域力を発揮できる仕組みの構築である

とアピールすべきではないか。歴史や文化、自然を一体化させた本市の特性、戦略をイメージできる、*エコミュージアムを前面に出すべきではないか。

市長
6次産業化が重要であるが、加工施設は補助金等で難しい面もある。県の施設も参考にして県と協議したい。今回の戦略では、教育というより「しごと」を中心に考えている。奨学金半額免除も今後の検討課題である。エコミュージアムは、言葉では書いていないが、考え方は持って、施策を推進しているところである。



加工センター

花木
6次産業に付加価値をつける7次産業化の推進とある。これまで、6次産業化の推進が課題であったため、加工施設等の充実、設置等が必要だと提案してきた経緯がある。今回、生ゴミ堆肥化や地域産業育成、日置プラントの確立、7次産業化とするなら、それらを連動させる6次産業化のための加工施設が必要ではないか。教育分野の戦略として、日置市に就職した人には、市の奨学金返済の半額免除という考え方はないか。また、大学等と連携したこれまで以上の取り組みで、本市の教育をもつ

***エコミュージアム**
地域社会の人々の生活とそこの地域の自然を含む環境全体をそのまま保存し、現地保存型の野外博物館のこと。

質問 1 子宮頸がんワクチンによる健康被害は

【答弁】 本市の実態をつかみ、支援法等を研究

救済制度については、明記されていたか。⑥本市で使用されたワクチン名を示せ。⑦ワクチン接種に関わる関係者の研修・研究の内容を示せ。⑧対象者全ての追跡調査を実施して、本市の実態を把握すべきだが。⑨独自の救済制度を実施している全国の自治体数はいくつで、その内容を示せ。⑩本市独自の支援制度を創設すべきではないか。

市長
①平成23年度が、延べ1931人、平成24年度が425人で、計2356人が接種し、25年度は68人。②健康被害については承知し、注視していた。③平成25年度に医療機関を通じて1件、平成27年度に相談が1件。④市内の校長会や養護部会などで、ワクチン事業の周知を図った。⑤文面だけでは不足するため、十分な説明を尽くすよう医療機関とも連携



池満 渉 議員

池満

①本市の平成23・24年度の接種者数を示せ。②全国で健康被害が報告されていたことを、担当者は承知していたか。③市民からの問い合わせや相談の状況はどうか。④どのような方法でワクチン接種の勧奨がなされたか。⑤接種の可否を判断する保護者への説明は十分だったか、また方が一

質問 1 本市住民の「幸福度」向上は

【答弁】 第2次総合計画を基本に取り組んでいく

市長
①平成25年度市民まちづくりアンケートで74・3%が住みやすいと回答。②第2次総合計画の事業の評価と改善が役割で、繰り返し進めていく。③より簡素で効率的な組織機構が必要で、住民サービス向上が図られる組織機構づくりをしている。④受け手側の意識も持ちながら施策を進める事が住民福祉の向上につながるため、日置市職員像の具現化を図るよう指導。⑤各地区で取り組まれている地区振興計画ソフト事業を推進し、多様性に応じた成果がでている。

質問 2 本市の空き家対策は

【答弁】 今年から3年かけて地区公民館で調査

市長
①現在把握している空き家の件数は2453棟。②法律では、第一義的には所有者等の自らの責任での確な対応が前提。相談窓口の体制や所有者等の確認方法等関係各課で連携を図り、進める。③来年度から取り組むよう準備中、地区公民館での調査状況を見て取り組む。④現在、取り組みを始めるところで、状況を見極め、設置検討を行う。(その他の質問) 置市の実現に向けて

田畑
①3月議会での本市全体の空き家数は2453棟であったが、現時点は、②空き家等対策の推進に関する特別措置法の施行の本市の対応は。③3月議会では3年後をめぐりに空き家対策に取り組みむとのことだったが、早められないか。

田畑
①市民の幸福度を向上させるための政策の成果は。②市民の幸福度向上のための市長の役割と施策は。③市民の幸福度を高める自治体組織をどう考えるか。④自治体職員の働き方と住民の幸せをどう指導しているか。

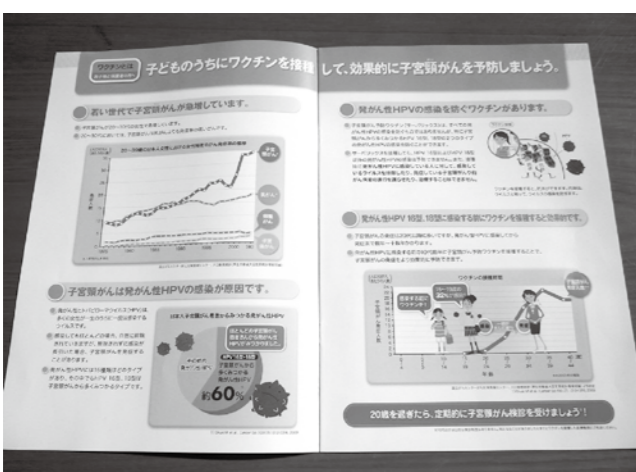


田畑 純二 議員

⑤笑顔で暮らせるまちづくり、地域による地域のためのまちづくりの推進と成果は。



対策が望まれる空き家



子宮頸ガンパンフレット

して対応した。ワクチンが原因と認められれば、救済制度があることは明記していた。⑥使用されたワクチンはサーバリックスが2107件、ガーダシルが249件。⑦事前に医療機関と行政担当者で、薬品会社を招いての内容把握と、*副反応などへの対応について、研修・研究を実施。
***副反応**
ワクチン接種により免疫をつけることに伴って発生する、免疫の付与以外の反応。



黒田 澄子 議員

質問 1 女性活躍推進法制定
本市の計画策定は

【答弁】
できるだけ早い時期に計画策定したい

市長
①女性の個性や能力を十分に発揮させることが課題、女性の採用や昇進等人事管理の見直しが必要
②部長級0人・課長級2人・課長補佐級12人・係長級42人で目標値はない
③男性職員の取得0人
④9月実施の教育委員会の調査結果をふまえ設置を検討
⑤卒園児・転入児も利用できるがそのような現状があれば指導していく

考えなくてはならないと答弁された経緯があるが進ちよく状況を問う。
⑤幼稚園卒園児や転入児が放課後児童クラブに入れない現状の解決は。

質問 2 アジア等からの観光客誘致にWiFiを

【答弁】
美山地区へのWiFi設置、検討段階へ

電車やバスの乗り継ぎ、観光地、お土産、レストランなどを検索して旅を楽しむ時代になっており、WiFi環境が観光地を決めるポイントである。本市でもWiFi設置に取り組まないか。

黒田
本県は国際線があり本市は、温暖な気候や温泉・ゴルフ場など魅力的な資源にあふれており、外国人の観光客誘致に積極的を取り組むべきだ。日本への旅行者は、スマートフォンやタブレットを手に旅行する。

市長
昨今の訪日外国人旅行者は、観光地等でスマートフォンやタブレットで観光情報を入手し旅行する事は認知している。本市の観光地で最も観光客が訪れるのが美山であるため、WiFi設置を検討。
(その他の質問)
・一般廃棄物の減量化は選挙の投票率向上と18歳選挙権の取り組み

***WiFi(ワイファイ)**
無線LANを利用したインターネット接続サービスの俗称



放課後児童クラブ(飯牟礼)

黒田
①国は女性活躍推進法を制定し、従業員301人以上の企業や地方自治体にも計画策定を義務付けたが本市の取り組みは。
②管理職への女性の登用と目標値は。
③男性職員の育児休暇取得は。
④861人が通う伊集院小への放課後児童クラブの設置について、平成27年3月議会で公設民営を

質問 1 原発の防災対策に
安心感を

【答弁】
県の危機管理職員との連携強化

上園
川内原発1号機が、営業運転を開始し、2号機も再稼働の予定で準備が進められている。事業者は、原子力災害発生時の防災事業者として責務を果たすべく、災害収束活動等を様々な観点から検討し、*オンサイト活動に取り組んでいる。

一方行政側は、平常時から原発を取り囲む半径30km圏内に73の放射線測定局を設置し、24時間の監視を続けている。その上で、避難計画を策定し、*オフサイト活動に努めている。しかし台風・火山等との複合災害も想定すると市民の不安感を払拭することができないでいる。

そこで、混乱状態の中に入ってくる大変専門的知識が要求される情報に対し、的確に情報内容を把握し、適切な判断がなされるための職員研修危機管理体制は、どのように進められているか。

市長

今年度は、原子力防災基礎研修に総務課職員2人、消防職員2人が2日間参加した。

災害対策要員として、必要な専門知識、基本的な住民の防護活動対応能力を習得するための研修に積極的に参加している。専門知識を有する県の危機管理職員との情報連携強化を一層図っていく。



上園 哲生 議員

質問 2 避難先指定の自治会
住民への説明会は

【答弁】
要望を受け出前講座で説明会を

上園

平成25年度に地域防災計画を策定、2万7千人余りが、30km圏外に避難をする計画である。その内の1万5千人余りは、日吉・吹上地域の自治会公民館が避難先に指定されたが、避難先の安全性の科学的根拠、避難受け入れの対応等、丁

寧な説明が必要と考えるが、どのように対応するのか。

市長
オフサイトセンターからの風向き等の情報を受け、消防本部で移動式の線量測定器を使い、安全性を確認していく。避難先の自治会長、民生委員には、説明会を行なっていく予定である。避難先の住民には、要望を受け、出前講座で説明会を行っていく。

***1 オンサイト**
現場、その場所

***2 オフサイト**
離れた場所



本庁にある放射線測定局



留盛 浩一郎 議員

質問 1 台風15号の被害の
状況は

【答弁】
多くの被害が発生

市長
台風15号の被害額は、公共施設や教育施設関連など、合計で1億7千万円を超える額になる。市が東市来の農地に植えた650本のオリブのうち、倒れた359本は起こして復旧、根が切断された135本は新たな木に植え直す。安否確認はしていない。停電した地域に、気配りが足りなかったと反省している。今後の検討課題にしていく。

留盛
台風15号は、県全域を暴風域に巻き込み、日置市でも最大風速44・8mの猛烈な風に見舞われ、農作物等にも大きな被害が出たが、状況はどうか。また、県内全世帯の約四分の一に当たる、28万5千世帯が一時停電。薩摩川内市では、一人暮らしの高齢者、要援護者宅の安否確認をされ、193自治会、743人



台風15号による倒木

質問 2 避難所の受け入れ態
勢は万全か

【答弁】
職員を2人ずつ配置し、対応

避難所においては、高齢者や身体障がい者などへ十分配慮をするべきであり、市の避難所で、車イスが用意されていないところがある。災害避難所には、早急に車イスの設置が必要と考えるがどうか。

市長

停電のあった避難所もあった。非常用の発電機が整備されていないので、今後検討して整備していくように考えていきたい。車イスの不足している分については、今後整備していく。

留盛
今回の避難所は、26カ所とのことであるが、地区館等には非常用電源がなく、停電のためパソコン等でのメールや連絡等ができなかったが、避難所の停電に対する対策はどうなっていたのか。また、これからどうするのか。



山口 初美 議員

質問 1 川内原発の安全対策は万全か

【答弁】 安全確保最優先に九電をお願いしたい

九州電力から「復水器内に海水が漏れているため、出力上昇を一週間延期」と情報が出された。再稼働後立て続けに住民に不安を与え、安全性に疑問を投げかける事態となっている。

何かあったら被害を受けるのは日置市の住民だ。避難訓練は12月下旬に計画されているが、それまで事故はおこらない保証はないし、今の状況では住民は不安だらけである。

川内原発の安全対策は万全と考えるか。

川内原発は、原子力規制委員会によって、安全性が確保されることが確認されたことを踏まえ、再稼働を進めるとしており、九電に対してもその安全確保を最優先に情報提供など適宜的確な対応をお願いしたい。

避難計画の実効性を高めるとともに、機会あるごとに避難の心構え等周知を図りたい。

避難訓練は九電や関係機関と共同で実施することになり、12月20日実施予定である。

質問 2 安定ヨウ素剤は事前に配布できないか

【答弁】 医師の判断が必要

山口 安定ヨウ素剤は、被ばくしてから飲むのでは遅いので、あらかじめ幼稚園や保育園、小中高の学校に配布しておく必要があるが、避難先で服用する計画では問題だが。

教育長

安定ヨウ素剤の服用に関しては、医師の判断が必要であることから、事前の配布はできないと考える。

(その他の質問)

- ・高すぎる国保税引き下げ
- ・マイナンバー制度
- ・受動喫煙防止対策

山口

川内原発1号機が再稼働してからわずか4日後、桜島の噴火警戒レベルが引き上げられた。

火山専門家の指摘のとおり、巨大な火山カルデラに囲まれた川内原発の立地そのものが問題だと実感した。

その翌日、今度はタービン建屋付近から黒っぽい煙が出ているのが目撃され、さらにその5日後、



10月12日 川内原発2号機の再稼働ストップ!! 鹿児島中央駅前全国集会

質問 1 日置市の防犯対策を問う

【答弁】 警察署や関係機関と連携・協力し推進

③伊集院駅北口周辺の開発が進んでいるが、市街地としての新たな防犯対策については、どのような考えているのか。

また、PTA等から早急に信号機の設置を望む声が多いが、市の対応は、

④市内は暗い所が多く、防犯上・交通安全対策上、防犯灯を増設すべきと考える。

通学路の防犯灯による安全対策について問う。

⑤本市の犯罪状況と今後の防犯対策は、

自治会や通り会等が防犯灯を設置しており、防犯対策は図られている。

信号機の設置に関しては現在、申請中である。

④通学路点検については、平成24年8月から通学路安全推進会議にて、学校・保護者・警察・国・県・市の関係機関と合同で点検を行い、危険箇所を確認と改善に向けた対策を講じており今後も、通学路の状況を把握し、取組を継続していきたい。

⑤本市における刑法犯認知件数は全体的に減少傾向にあるが今後も、日置警察署や日置地区防犯協会・自主防犯団体などと連携、協力により、防犯パトロールや広報活動を通じて、市民が安心して安全に暮らせるまちづくりに努める。

市長

①市で管理している防犯灯4基が被害を受け、修繕依頼をしている。

また、自治会管理の防犯灯は数件の問い合わせがあったが、基本的に自治会において修繕する。

②現在、市内全域を対象に防犯灯のLED化に向けた調査及び設計業務を委託。

次年度以降LED化を図る計画となっている。

③自由通路には6基の防犯カメラを設置予定。北口広場からの市道は、



山中 弘紀 議員

①県内全域に被害をもたらした台風15号により本市でも、電気関係の混乱が多く発生したが、防犯灯の被害と復旧の見通しについて問う。

②各自治体では防犯灯のLED化が節電に効果的なことから、政策的に取り換える動きが加速しているが、本市におけるLED化の進捗よく状況は、



信号機設置予定の伊集院駅北口交差点

工事請負契約の締結と補正予算を審議

全国ホルスタイン共進会出場に

20万7千円

全国ホルスタイン共進会北海道大会引率に伴う職員の旅費。



県大会で1位をとった内ファーム

10月20日に臨時会が開催されました。今回の臨時会では、3949万2千円を増額する一般会計補正予算と伊作小学校校舎建築工事の請負契約の締結が上程され、すべて可決しました。

臨時会補正予算のお金の使い道をご紹介します。

伊作小学校校舎建築

伊集院駅北口の信号機設置に伴う交差点改良工事に

1620万円

徳重神社方面への右折レーン設置工事。



10月20日臨時会を開催

搬送用マイクロバス・広報車購入に

2300万円

電源立地地域対策交付金決定に伴う備品購入費



自衛隊車両による避難訓練

各委員会まで調査し、市長へ提言

【調査箇所】 災害関連整備計画等の調査

産業建設 7月3日

市道飯牟礼腰線・笠岡地区農地・江口蓬萊館・小谷地区ため池・吹上キャベツ生産組合・市営温泉中央住宅・つつじヶ丘上下水道

市道飯牟礼腰線は平成27年6月11日、降雨により被災した長さ25m、高さ8mにわたり法面が崩壊し、被害額は約740万円である。笠岡地区では平成27年6月7日、豪雨により茶畑が2カ所被災した。長さ14m×高さ5mと長さ7m×高さ9m、被災金額は300万円である。吹上キャベツ生産組合

は、耕作放棄地を活用した担い手の規模拡大を推進するため、吹上地域で(株)三窪建設が平成19年より本格的に農業に参入し、耕作放棄地の再生利用を推進している。解消作業面積は、11.2haで現在はキャベツを17ha、その他甘藷などを栽培している。平成27年4月には、第7回耕作放棄地発生防止・解消活動表彰で、農林水産省農村振興局長賞を受賞。市営温泉中央住宅は築33年経ち、階段・便所・浴室の手すり設置予定。小谷地区ため池は受益面積6.9ha、ブロッケ積み護岸工事が計画。



江口蓬萊館の雨もりを調査

【調査箇所】 行政視察 議会改革・議会報告会等の状況視察

議会運営委員会 7月22日・23日

佐賀県嬉野市・長崎県諫早市

【嬉野市議会】 日本経済新聞社産業地域研究所が全国813市区議会を対象に情報公開・住民参加・運営改善度の取り組みを調べた第3回議会改革度調査で、全国9位となった。

【諫早市議会】 平成25年、改選時に議員定数4人減の30人に。平成21年、議会議員政治倫理条例を制定。平成25年、諫早市議会基本条例を施行。



嬉野市・諫早市議会を視察

「議員が変われば議会も変わる」「議会が変われば行政も変わる」等がモットーである。常任委員会はおおむね2日間。一般質問は3日間で順番は通告順に。議案質疑は2日間。議会だよりは定例会後おおむね1か月以内に発行し議案に対する議員の賛否表を公開。300万円以上の契約は、すべて議会に報告。議員が政策討論ができるような環境を作る。政務活動費は、月額2万円でネットに公開。一般質問は質疑と答弁を合わせて90分、18議員中14人、17人が質問している。

平成27年、ICT化「タブレット端末導入実証試験」を実施、議案書・資料・会議録をデータ化しペーパーレス化を図る。

【まとめ】

嬉野市では予算決算審査を全員での特別委員会とし、分科会として常任委員会の審査を行う。諫早市は第三者委員会による検証を行っており客観的な視点が必要であり参考にすべきと考えられる。

【調査箇所】 統廃合される施設整備の計画の調査

総務企画 7月13日

【調査箇所】 ゆーふる・吹上老人福祉センター・公衆浴場・吹上砂丘荘・日吉中央分団車庫・湯田地区公民館・日置市観光案内所

6月定例会で、吹上老人福祉センター・公衆浴場を廃止し、ゆーふるに移すとの説明があった。しかし、平成10年オープンのゆーふるも修繕箇所が多く昨年度までの改修工事費、約5000万さらには今後30年度まで毎年度、4000万円の改修費を計画し、一般財源からの繰り入れをする運営状況である。

耐震診断に適合していないため、補強を実施している。日吉中央分団車庫はRC造2階建・延べ床面積153.84㎡で新築された。湯田地区公民館はバリアフリー化によるエレベーターが設置された。

【まとめ】 このような状況に対し

て今回さらに、老人福祉センターの機能を併せ持つ施設を整備する計画であるが、ゆーふるの経営安定には早急な改修工事を優先させ、スポーツ合宿の誘致を図る事も必要である。老人福祉センターは避難所指定を受けている施設であったので、跡地利用については防災拠点施設との検討も必要である。

【調査箇所】 国民文化祭バスツアー等の予定地調査

文教厚生 7月28日

【調査箇所】 鶴丸城跡・薩摩焼の郷の美山・一宇治城跡・吹上浜公園体育館レスリング施設

鶴丸城跡は鎌倉時代半ば、1244年に市来氏によって築かれたと言われている。標高100m、周囲約3kmの山城である。薩摩焼の郷の美山は、東郷茂徳記念館前イベント広場が10月31日に国民文化祭の前夜祭イベントの韓国文化交流「炎の絆フェスタ」会場となる。

一宇治城跡(城山公園)は、12世紀末伊集院時清が築いたと伝えられている。その後、島津俊忠が伊集院地頭職を任じられ、その一族が伊集院を名乗るようになったと言われている。吹上浜公園体育館は、平成32年鹿児島開催の国民体育大会のレスリング競技場との内定を受けているが、空調設備の必要性・シャトルバスの運用など今後の準備や計画が必要となる。

【まとめ】 鶴丸城跡は、築城から今に至る経緯や、フランススコザビエル訪問地であり、日本で最初のキリシタン街があったこと、際して案内掲示板が必要と考える。

を生かした公園でもあり、遊具の修繕・撤去や周辺整備も含めて検討すべきである。吹上浜公園体育館は、プレ大会前に改修を終え、整備にあたっては社会資本総合整備交付金事業を活用したい。国民文化祭については、新たな形の地域活性化や市民の参加の取り組み、歴史を次に継承するために、今後生かすべきと考える。国民体育大会の施設整備については、5年後の開催であるが整備後の維持管理を考え経済効果を産み出す具体的な活用戦略が必要である。

これまで、吹上老人福祉センターは高齢者団体に、年3回無料で利用できていたが、ゆーふるに移しても引き続き実施される。吹上砂丘荘は昭和45年に建築された休館部分が



吹上砂丘荘の耐震工事を調査

吹上浜公園体育館の設備を調査する様子。



吹上浜公園体育館の設備を調査

26年度決算 決算審査特別委員会で審査へ

9月議会の最終本会議において、平成26年度の決算を審査するため、決算審査特別委員会を設置しました。

目的は、歳入の確保がしっかりとされているか、歳出が適正に執行されているかなどを、決算書や補足説明資料に基づいて審査し、住民に代わってその成果を評価するものです。

そして、決算年度における財政運営が適正であったか、その計画性・弾力性・積極性を総合的に判断し、議会として次年度の財政運営の改善と健全化に役立てるよう、慎重な審議を行います。審査結果は12月議会で報告され、本会議で決算認定の採決を行う予定です。

委員長	黒田 澄子
副委員長	松尾 公裕
委員	花木 千鶴
委員	門松 慶一
委員	上園 哲生
委員	山口 初美
委員	橋口 正人
委員	畠中 弘紀
委員	中村 尉司



決算審査の流れ		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		平成26年度決算	出納整理期間	6月定例議会	監査委員による	決算審査	9月定例議会に上程	決算審査特別委員会による審査		12月議会で報告・採決

第42号の表紙

日置地区サーフィン大会で優勝した日置市チームです。

サーフィンは、東京オリンピックの最終選考種目にも残ったことから、ますます盛り上がりつつあります。

江口浜は、鹿児島を代表するサーフスポットでもあり、日置市サーフィン協会では、海を綺麗にするため、ビーチクリーンも積極的にこなっています。



訂正とお詫び

ごかいのとびら41号に誤りがありました。次のとおり訂正してお詫びします。P12「陳情の賛否表」

条例名	可決内容	(誤)	
		宇田	成田
「川内原発1・2号機の再稼働に当たって九州電力に住民説明を求める」陳情	採 択	×	-

↓

(正)	
宇田	成田
-	×

編集後記

戦後70年のことし、8月に思いを馳せると6日・9日は原爆投下の日、15日は終戦記念日と、心の痛みを感じる日が続きました。

戦争経験者も高齢化が進み、昔を語れる方も少なくなってきた今、これから生きる子どもたちの笑顔がみられるように、見守っていかねばならないと思います。

70年談話では「あの戦争には何ら関わりのない私たちの子や孫、そしてその先の世代の子どもたちに、謝罪を続けさせる宿命を背負わせてはなりません。」とありました。

私たち大人の責任の下、戦争や原発について、考えねばならない年です。

《発行責任》

議長 成田 浩

《編集責任》

広報編集委員会

委員長 黒田 澄子

副委員長 橋口 正人

委員 大園 貴文

委員 坂口 洋之

委員 山口 初美

委員 畠中 弘紀